

体育・スポーツ教育研究

第17巻 第1号

(九州の大学体育・スポーツ 第42号)

教育研究論文

- 原著論文
 - 大学への帰属意識と大学適応感との関連：部活動・サークルの所属からの検討
[須崎 康臣 ほか]

大学体育連合関連情報

- 大学体育におけるコーチングとティーチング
— バスケットボールを教材にして —
[八板 昭仁 ほか]

体育・スポーツ関連情報

- 海外だより
 - 韓国の大学体育
[鄭 英美]

平成27年度体育・スポーツ・健康に関する教育研究会議

- 研修会プログラム
- 特別講演
 - 今後の全国大学体育連合事業について
～ スポーツ庁・Tokyo2020組織委員会・ラグビーW杯2019組織委員会等との連携など～
[師岡 文男]
- シンポジウム「大学体育の外部（他者）評価の可能性と方法」
コーディネーター 斉藤 篤司
 - 大学体育授業の成績評価についての一事例
[中山 正剛]
 - 大学体育授業における自己評価と他者評価の成果
[則元 史郎 ほか]
- 研究発表
 - 体育実技における高大接続の課題と授業展開
— ベースボール型履修の初年次学生に対する実践事例 —
[北 徹朗 ほか]
 - 大学1年生が体育・スポーツ授業に求める楽しさ — 高田4原則から —
[中野 裕史]
 - 学生生活 QOL 向上の因果モデルの構築と運動・スポーツ活動の役割
[橋本 公雄]
 - 体育授業における初年次学生の「自己成長促進モデル」の構築に向けた検討 — 野外種目を対象としたパイロットスタディ —
[西田 順一]
 - ボール運動教材における自己評価と他者評価の成果
[坂本 一真 ほか]
 - 大学生の授業適応を高めるための授業環境の設定
[阪田 俊輔 ほか]
 - 九州共立大学スポーツ学会プロジェクト助成の一事例
— カンボジア・スタディツアーについて —
[山口 恭平]
 - 部活動・サークル所属における大学への帰属意識と大学適応感との関連
[須崎 康臣 ほか]

「体育・スポーツ教育研究」寄稿規定

2001. 3. 9制定

2008.10.11改正

2011. 5.31改正

1. 本誌への投稿は、原則として九州地区大学体育連合加盟大学に在籍している者および個人会員に限る。また、編集委員会が必要と認めた場合には、寄稿を依頼することがある。
2. 投稿内容は、大学における体育・スポーツ・健康の教育研究に関する、総説・原著論文・実践研究・事例報告・研究資料などとし、和文で完結したものに限る。
3. 原稿の掲載可否および掲載の時期は、編集委員会において決定する。
4. 掲載された原稿は、原則として返却しない。
5. 原稿は、ワードプロセッサで作成し、書式はA4判縦置き横書きの全角40字30行（英文綴りおよび数値は半角）で、上下左右に3cmの余白をとり、フォントの大きさは10.5ポイントとする。本文はひらがな現代かなづかいとし、外国語をかな書きにする場合は、カタカナにする。また、計量単位は、原則として、国際単位系（SI単位系）とする。
6. 原稿は、原則として1篇につき、図表、抄録等を含めて刷り上がり10ページ以内（約12000文字）とする。
7. 原稿の表紙には、題目・著者名・所属機関を和文と英文で明記する。また、表紙の右下に、総説・原著論文・資料論文・実践研究・事例報告の別と、3語ないし5語のキーワードを明記する。
8. 原稿はPDFファイルにして、九州地区大学体育連合事務局編集担当のE-mailアドレスに添付ファイルで投稿する。なお、ファイルのサイズは2MB以下とする。
9. 投稿時の図表および写真は、白黒を原則として、その大きさが刷り上りと同じになるように作成し、PDFファイルにして添付ファイルで原稿と一緒に投稿する。ファイルのサイズは2MB以下とするが、図表が多い場合には、複数のファイルに分けて投稿してもよい。
10. 図や表には、それぞれに必ず通し番号とタイトルをつけ、本文とは別に番号順に一括する。なお、図表の挿入箇所は、本文原稿の行間に、赤でそれぞれの番号によって指示する。
11. 引用文献は、本文の最後に著者名のABC順に一括し、雑誌の場合には、著者・題目・雑誌名・巻号・ページ・西暦年号の順とし、単行本の場合には、著者・書名・版数・発行所・西暦年号・ページの順に記載する。
12. 掲載原稿の費用は投稿者負担とする（1p ¥2,000）。但し、所定部数の別刷りを寄贈する。なお、本連合より研究助成を受けた者の掲載原稿費用は事務局が負担する。但し、別刷りは有料とする。
13. 投稿に関する問い合わせは、九州地区大学体育連合事務局編集担当に行う。

「体育・スポーツ教育研究」編集規定

1. 九州地区大学体育連合理事会内に編集委員会を設ける。
2. 編集委員は若干名とし、九州地区大学体育連合会長が委嘱する。
3. 編集委員会は、投稿原稿の採択および掲載の時期を決定する。
4. 投稿原稿の校正は、初校のみ投稿者が行い、以後は編集委員会の責任とする。
5. 掲載内容の決定および変更については、編集委員会で決定する。

* 本誌は第一回九州地区大学保健体育研修会報告書（昭和50年）を第1号として、「九州の大学体育・スポーツ（第25号）」を引き継ぐものである。